Python ToDo

①　数値を1つ入力すると、その数が偶数か奇数かを判定する

→　奇数：”hoge”

→　偶数：”fuga”

②　数字を1つ与えると、以下の操作を実行

→　奇数なら、その数字に３を掛けて１を足す

→　偶数なら、その数字を２で割る

最終的に１になるまで繰り返し。ただし、その過程の数字を全部出力する。

→　過程を全部ファイル出力する

③　2つの引数を与えたら、その数の最大公約数を求める。（ユークリッドの互除法を使って）

→　def divisor(a,b):

→　build.py上で、

a =

b =

Num = divisor(a,b)

print(Num)

④　3の倍数、5の倍数、7の倍数のベン図を考慮し、どこに分類されるかを判定するクラスを作成せよ。

→　build.py上でクラスを呼び出して、関数を実行可能にする。

→　\_\_init\_\_ で 1 以上100以下の整数をランダムで発生

→　その数字がどこに位置するかを判定する関数をクラスの中に作成（def judge:）

→　クラスを読み込んだ上で、build.pyでjudgeを動かして、結果をprint